

平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月14日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
定時株主総会開催予定日 平成24年6月28日
有価証券報告書提出予定日 平成24年6月29日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎本 洋
(氏名) 吉野 尊文
配当支払開始予定日

TEL 06-6315-8613
平成24年6月29日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期 | 9,025 | 5.9 | 435 | 66.0 | 468 | 39.7 | 196 | 23.9 |
| 23年3月期 | 8,520 | △0.1 | 262 | 59.0 | 335 | 57.3 | 158 | 32.9 |

(注) 包括利益 24年3月期 317百万円 (51.3%) 23年3月期 209百万円 (△24.8%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利益 率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 24年3月期 | 26.80 | — | 2.9 | 4.1 | 4.8 |
| 23年3月期 | 21.31 | — | 2.3 | 3.1 | 3.1 |

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 一百万円 23年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年3月期 | 11,588 | 7,134 | 59.8 | 951.73 |
| 23年3月期 | 11,089 | 6,990 | 61.5 | 918.96 |

(参考) 自己資本 24年3月期 6,926百万円 23年3月期 6,815百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 24年3月期 | △1,333 | △177 | △121 | 1,148 |
| 23年3月期 | △47 | 611 | △124 | 2,781 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 15.00 | 15.00 | 111 | 70.4 | 1.6 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 17.00 | 17.00 | 123 | 63.4 | 1.8 |
| 25年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 15.00 | 15.00 | | 89.1 | |

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,961 | 10.8 | 9 | △74.0 | 36 | △40.0 | 10 | △40.1 | 1.43 |
| 通期 | 9,058 | 0.4 | 291 | △33.1 | 315 | △32.5 | 135 | △31.2 | 18.61 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|--------|-------------|--------|-------------|
| 24年3月期 | 7,920,320 株 | 23年3月期 | 7,920,320 株 |
| 24年3月期 | 642,251 株 | 23年3月期 | 503,843 株 |
| 24年3月期 | 7,341,375 株 | 23年3月期 | 7,453,834 株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|-------|------|------|-------|------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期 | 7,827 | 4.0 | 343 | 127.4 | 392 | 86.3 | 153 | 29.6 |
| 23年3月期 | 7,523 | △5.7 | 150 | 13.6 | 210 | 22.1 | 118 | 20.3 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | 20.91 | — |
| 23年3月期 | 15.88 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年3月期 | 10,458 | 6,664 | 63.7 | 915.68 |
| 23年3月期 | 9,984 | 6,611 | 66.2 | 891.50 |

(参考) 自己資本 24年3月期 6,664百万円 23年3月期 6,611百万円

2. 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,600 | 21.8 | 12 | △70.2 | 7 | △75.5 | 0.97 |
| 通期 | 8,000 | 2.2 | 255 | △35.1 | 127 | △16.9 | 17.52 |

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おください。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 経営成績 | 2 |
| (1) 経営成績に関する分析 | 2 |
| (2) 財政状態に関する分析 | 3 |
| (3) 次期の見通し | 4 |
| 2. 経営方針 | 5 |
| (1) 会社の経営の基本方針 | 5 |
| (2) 目標とする経営指標 | 5 |
| (3) 中長期的な会社の経営戦略 | 5 |
| (4) 会社の対処すべき課題 | 5 |
| 3. 連結財務諸表 | 7 |
| (1) 連結貸借対照表 | 7 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 9 |
| 連結損益計算書 | 9 |
| 連結包括利益計算書 | 10 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 11 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 13 |
| (5) 継続企業の前提に関する注記 | 14 |
| (6) 追加情報 | 14 |
| (7) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 18 |
| 4. 個別財務諸表 | 19 |
| (1) 貸借対照表 | 19 |
| (2) 損益計算書 | 22 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 25 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 27 |
| 5. その他 | 27 |
| (1) 役員の異動 | 27 |
| (2) その他 | 27 |

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により急速に落ち込んだ後、サプライチェーンの復旧、各種の政策効果などを背景に徐々に回復が進んできました。しかしながら電力供給問題をはじめ、円高の長期化、タイ洪水の影響、欧州債務危機の再燃による海外経済の減速等、景気の下振れリスクが多く、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループでは新経営体制の下グループ制導入等組織力、競争力の強化を図ると共に、親密取引先を招いた自社展示会開催の他、国内外での展示会に参加し、宣伝活動、拡販を強化し積極的な受注活動を展開してまいりました。

ユーザーの設備投資遅延や一部留保、検収遅れがありましたが、子会社の業績が好調に推移したため売上高は、前連結会計年度比5.9%増加しました。損益面につきましては、調達先見直し等コスト低減努力で売上総利益が0.3%増と若干改善、人件費等コスト削減効果もあり、営業利益は前年同期比66.0%増加しました。法人税率引き下げによる繰延税金資産取り崩しの影響で税負担が増しましたが経常損益で吸収し、各段階利益は増益となっております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は9,025百万円（前連結会計年度比5.9%増）、売上総利益1,998百万円（同7.4%増）、営業利益435百万円（同66.0%増）、経常利益468百万円（同39.7%増）、当期純利益196百万円（同23.9%増）と増収増益となりました。

各事業別の概況は以下のとおりであります。

＜産業用機械事業＞

当社グループの主力事業である産業用機械事業は、売上高全体では8,355百万円（前連結会計年度比4.7%増）でありました。この内、検査装置が1,264百万円（同144.3%増）、包装機が1,414百万円（同40.1%増）、部品が840百万円（同8.5%増）と好調に推移いたしました。他の品目につきましては、充填機が1,242百万円（同17.9%減）、改造・調整・修理が1,359百万円（同14.4%減）、製剤機が616百万円（同25.7%減）、一連ラインが1,617百万円（同7.5%減）の売上となりました。

＜工業用ダイヤモンド事業＞

工業用ダイヤモンド事業は、今年に入りエコカー補助金の再開等で自動車販売の回復を受けて事業売上高として439百万円（前連結会計年度比5.3%増）となりました。主な内訳は人造ダイヤモンド250百万円（前連結会計年度比増減なし）、原石144百万円（同24.0%増）、パウダー41百万円（同9.1%減）であります。

＜その他＞

その他は、主に坐薬用包装資材の販売で売上高231百万円（前連結会計年度比88.1%増）であります。

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 金額 (千円) | 前連結会計年度比 (%) |
|-------------|-------------|-----------------|
| 産業用機械事業 | 8,355,629 | 104.7 |
| （一連ライン） | (1,617,880) | (92.5) |
| （製剤機） | (616,519) | (74.3) |
| （充填機） | (1,242,073) | (82.1) |
| （検査装置） | (1,264,481) | (244.3) |
| （包装機） | (1,414,886) | (140.1) |
| （部品） | (840,106) | (108.5) |
| （改造・調整・修理） | (1,359,682) | (85.6) |
| 工業用ダイヤモンド事業 | 439,239 | 105.3 |
| その他 | 231,054 | 188.1 |
| 合計 | 9,025,923 | 105.9 |

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産、負債及び純資産につきましては、以下のとおり分析しております。

(a) 流動資産

当連結会計年度末の流動資産の残高は、8,981百万円となり、750百万円(前連結会計年度比9.1%)増加しました。これは主として現金及び預金が1,633百万円(同57.0%)、有価証券が130百万円(同37.5%)減少しましたが、受取手形及び売掛金が1,018百万円(同33.6%)、主として翌期に売上予定の仕掛品が712百万円(同68.1%)、前渡金が386百万円(同66.1%)、短期貸付金が363百万円(前連結会計年度は残高なし)増加したことにより増加したものであります。

(b) 固定資産

当連結会計年度末の固定資産の残高は、2,606百万円となり、251百万円(前連結会計年度比8.8%)減少しました。投資その他の資産のうち繰延税金資産が226百万円(同97.5%)減少したことが主な要因であります。これは長期未払金を取崩したため減少したものであります。

(c) 流動負債

当連結会計年度末の流動負債の残高は、4,053百万円となり、940百万円(前連結会計年度比30.2%)増加しました。これは主として未払法人税等が70百万円(同66.6%)減少したものの、前受金が548百万円(同334.2%)、支払手形及び買掛金が353百万円(同14.5%)増加したことにより増加したものであります。

(d) 固定負債

当連結会計年度末の固定負債の残高は、399百万円となり、586百万円(前連結会計年度比59.5%)減少しました。長期未払金が523百万円(同97.6%)、退職給付引当金が52百万円(同18.8%)減少したことが主な要因であります。

(e) 純資産

当連結会計年度末の純資産の残高は、7,134百万円となり、144百万円(前連結会計年度比2.1%)増加となりました。投資有価証券の含み益及び期末為替予約評価益等によるその他包括利益累計額が87百万円(同67.0%)、利益剰余金が85百万円(同1.5%)増加したことが主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により使用した資金1,333百万円、投資活動により使用した資金177百万円、財務活動により使用した資金121百万円の結果、前連結会計年度比1,633百万円減少し、1,148百万円(前連結会計年度比58.7%減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は、1,333百万円(前連結会計年度比は2,709.6%増)となりました。これは、税金等調整前当期純利益が469百万円であった他、前受金の増加549百万円、仕入債務の増加353百万円等により増加したものの、売上債権の増加1,018百万円、たな卸資産の増加714百万円、長期未払金の減少523百万円等により減少したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、177百万円(前連結会計年度は611百万円の獲得)となりました。これは、貸付金の回収による収入261百万円、有価証券の償還による収入210百万円等により増加したものの、貸付けによる支出620百万円等により減少したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、121百万円(前連結会計年度比2.1%減)となりました。これは、配当金の支払額113百万円、自己株式の取得による支出61百万円等によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

| | 平成20年3月期 | 平成21年3月期 | 平成22年3月期 | 平成23年3月期 | 平成24年3月期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 59.4 | 58.6 | 63.2 | 61.5 | 59.8 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 34.6 | 30.5 | 32.5 | 35.6 | 31.2 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%) | 53.6 | — | 4.0 | — | — |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 139.4 | — | 1,609.9 | — | — |

・自己資本比率：自己資本／総資産

・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 平成21年3月期末、平成23年3月期末、平成24年3月期末のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、それぞれ記載を省略しております。

(3) 次期の見通し

当社グループの次期業績につきましては、下記のとおり予想しております。

売上高につきましては、翌期への繰越受注残高が5,291百万円(前連結会計年度比3.2%減)となっており、未だ続く東日本大震災の影響から納期の延期や設備投資計画の見直し等の懸念もあり、通期では9,058百万円(同0.4%増)の見込みであります。

利益面につきましても、引き続き業務の効率化や経費の圧縮に努めてまいり所存ではありますが、経済環境の悪化による収益面への影響も予想され、通期の営業利益は291百万円(同33.1%減)、経常利益も315百万円(同27.6%減)と増収減益を見込んでおります。

①平成25年3月期 連結業績見通し

| | | |
|------------|-----------|---------------|
| 売上高 | 9,058 百万円 | 前連結会計年度比0.4%増 |
| 営業利益 | 291 百万円 | 同 33.1%減 |
| 経常利益 | 315 百万円 | 同 32.5%減 |
| 当期純利益 | 135 百万円 | 同 31.2%減 |
| 1株当たり当期純利益 | 18円61銭 | 同 △8円19銭 |

②平成25年3月期 個別業績見通し

| | | |
|------------|-----------|--------------|
| 売上高 | 8,000 百万円 | 前事業年度比 2.2%増 |
| 経常利益 | 255 百万円 | 同 35.1%減 |
| 当期純利益 | 127 百万円 | 同 16.9%減 |
| 1株当たり当期純利益 | 17円52銭 | 同 △3円39銭 |

(注) 上表①、②の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、医薬品・化粧品業界を主要ユーザー先として、輸出品・国産品の多機種にわたる製剤・包装関連機械の販売を行っております。その販売活動を通じ、全社に一貫しているモットーは、社名「ミューチュアル」に表されます様にミューチュアリティの精神すなわち“互いに協力する共存の精神”であります。

具体的には、取引先の立場になって考え、行動することが多様なユーザー・ニーズを満たすことに通じ、これが豊かで安全な消費者の暮らしに繋がって行くという連鎖となって「共に社会に貢献」することを実感できることを喜びと考えております。

また、株主の皆様の期待に応え、株主利益の増大に向けて努力していくことが、企業にとって最も重要なことであると認識しております。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、株主利益の増大を示す経営指標である株主資本純利益率（ROE）を重視しており、連結ROE 5.0%を当面の数値目標とし、中長期的には10.0%以上の達成を目指しております。また、同様に利益重視の考えに基づき売上高経常利益率も重要な経営指標として認識しております。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

(a) 医薬品業界の再編への対応

当社グループの主要販売先である医薬品業界は、薬事法の改正、薬価の改定、後発医薬品の普及等を背景としてグローバルレベルで競争が激化し、合併や資本・業務提携、生産委託などを通じての業界再編や人材交流が加速しております。これは従来、良好な関係を続けていたユーザーとの取引が希薄化するリスクがある半面、疎遠であったユーザーと緊密な関係を構築できるチャンスでもあります。日常の情報感度を高めて、業界の流れを上手く掴んだ営業活動を展開し、営業基盤の拡大を図っていく考えであります。

(b) グループブランド力の強化と化粧品・健康食品・その他の市場開拓

経済成長が鈍化している中で、上記のような医薬品業界の再編影響として、設備投資額の抑制傾向が指摘されております。したがって、医薬品業界のみに傾注しては、今後の事業拡大は限界が生じるものと考えており、他業界のニーズに合った新規機械を開発したり、グループ企業のみならず友好機械メーカーとの連携も深め、充填機・包装機・検査機等のグループブランド商品のラインナップを更に充実させ、新たな市場を開拓していく考えであります。

(c) エンジニアリング機能の強化

当社グループの最大の強みは、どこの機械メーカーの系列にも属さず、国内外各社の様々な機械を取り扱えることと、これらの異なるメーカー間の機械を組み合わせ、連続する工程のラインを構築する企画力・技術力を有していることと考えております。とりわけ近年では、バイオ製剤や新型ワクチン開発製造に向けての大規模な投資計画が進むなど、新たなビジネスチャンスも見込まれ、当社のエンジニアリング部及びグループ内エンジニアリング専門会社の業務量も年々増加しており、将来的にも確実に収益の柱になるものと期待しております。

(d) 海外市場への展開

アジア圏での経済成長・購買力の拡大は目覚ましいものがあり、当社グループが営業を展開すべきエリアとして重視しております。2009年にタイにおいて製造子会社を設立し、当社グループ製品の製造を開始いたしました。この狙いは、コストメリットが見込める現地での製品製造によりグループ製品の価格競争力を高めて、海外市場・国内市場での販売力強化を図っていくものであります。

(4) 会社の対処すべき課題

今後の見通しといたしましては、日本経済は当面、震災復興の本格化に伴う公共投資、設備投資、住宅投資等の国内需要の増加が景気を下支えすることが見込まれるものの、原発休止に伴う電力供給不足問題が浮上し、また国外では、欧州債務問題に起因した政情不安・財政不安が増すなど、引続き国内外ともに懸念材料が多く、予断を許さない状況であります。

当社グループはこのような状況下において、医薬品業界を中心とした設備投資に係る、より広範囲な受注を目指し、グループ企業の総力を結集して更なる収益機会の拡大を図る所存であります。また、国内外への各種展示会への積極参加を通じてグループの存在感を高め、新規ユーザーの獲得やリピーターの拡充を目指すとともに新たなネットワーク作りにも注力してまいります。

対処すべき課題として認識しておりますのは、①受注の増強（新営業体制を定着・充実させ、有用な商品・技術情報の提供やサポート力を強化することでユーザーの信頼を高めること）、②利益水準の向上（売上の拡大とともに、新規商品の開発や商品ラインナップの拡充により競争力を強化し、自社ブランド製品の製造能力向上等によりコストの低減を図ること）、及び③経営効率化（経営全般を見直し、効率化を推進すること）であり、更なる業績の向上にグループ全社をあげて邁進する所存であります。

また、受注活動拡大の観点から、国内メーカーとの新たな連携の強化を図っております。併せて、引き続き海外販社や海外メーカーとの業務提携やM&Aなど様々な可能性を追求し、グローバルな営業体制を整え、業容の更なる拡大を実現していく方針であります。

3. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (平成24年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,865,797 | 1,232,778 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,029,877 | 4,048,003 |
| 有価証券 | 349,287 | 218,445 |
| 商品及び製品 | 50,716 | 57,072 |
| 仕掛品 | 1,045,547 | 1,758,068 |
| 原材料 | 64,251 | 59,529 |
| 前渡金 | 584,222 | 970,231 |
| 繰延税金資産 | 156,634 | 172,316 |
| 短期貸付金 | — | 363,150 |
| その他 | 87,935 | 104,663 |
| 貸倒引当金 | △2,836 | △2,571 |
| 流動資産合計 | 8,231,434 | 8,981,687 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 750,953 | 751,709 |
| 減価償却累計額 | △424,490 | △449,701 |
| 建物及び構築物（純額） | 326,463 | 302,007 |
| 機械装置及び運搬具 | 331,779 | 293,816 |
| 減価償却累計額 | △308,677 | △266,784 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 23,101 | 27,031 |
| 土地 | 476,274 | 476,274 |
| 建設仮勘定 | 2,556 | 6,732 |
| その他 | 109,898 | 93,377 |
| 減価償却累計額 | △87,723 | △72,725 |
| その他（純額） | 22,174 | 20,651 |
| 有形固定資産合計 | 850,570 | 832,698 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 41,078 | 31,949 |
| その他 | 19,859 | 22,160 |
| 無形固定資産合計 | 60,937 | 54,110 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,068,064 | 1,096,511 |
| 繰延税金資産 | 232,070 | 5,838 |
| 長期預金 | 201,500 | 201,500 |
| その他 | 445,647 | 415,752 |
| 貸倒引当金 | △648 | △75 |
| 投資その他の資産合計 | 1,946,632 | 1,719,527 |
| 固定資産合計 | 2,858,139 | 2,606,335 |
| 資産合計 | 11,089,574 | 11,588,022 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (平成24年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,428,914 | 2,781,949 |
| 短期借入金 | 155,000 | 235,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 19,920 | 19,920 |
| 未払法人税等 | 105,962 | 35,375 |
| 前受金 | 164,132 | 712,624 |
| 賞与引当金 | 82,040 | 87,739 |
| 役員賞与引当金 | 3,897 | 3,603 |
| その他 | 152,988 | 177,574 |
| 流動負債合計 | 3,112,855 | 4,053,785 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 71,780 | 51,860 |
| 退職給付引当金 | 281,413 | 228,536 |
| 役員退職慰労引当金 | 65,697 | 70,387 |
| 長期未払金 | 536,567 | 12,675 |
| 負ののれん | 8,575 | — |
| その他 | 22,609 | 36,211 |
| 固定負債合計 | 986,644 | 399,670 |
| 負債合計 | 4,099,499 | 4,453,456 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 669,700 | 669,700 |
| 資本剰余金 | 695,975 | 695,975 |
| 利益剰余金 | 5,608,297 | 5,693,801 |
| 自己株式 | △288,887 | △350,381 |
| 株主資本合計 | 6,685,084 | 6,709,094 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 128,105 | 214,776 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3,403 | 8,419 |
| 為替換算調整勘定 | △1,178 | △5,566 |
| その他の包括利益累計額合計 | 130,330 | 217,629 |
| 少数株主持分 | 174,659 | 207,843 |
| 純資産合計 | 6,990,074 | 7,134,566 |
| 負債純資産合計 | 11,089,574 | 11,588,022 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 8,520,846 | 9,025,923 |
| 売上原価 | 6,659,730 | 7,027,506 |
| 売上総利益 | 1,861,115 | 1,998,416 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,599,044 | 1,563,249 |
| 営業利益 | 262,070 | 435,167 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 29,793 | 17,563 |
| 受取配当金 | 22,583 | 22,748 |
| 負ののれん償却額 | 8,575 | 8,575 |
| 為替差益 | 653 | — |
| 助成金収入 | 9,365 | — |
| その他 | 5,904 | 13,648 |
| 営業外収益合計 | 76,875 | 62,536 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,699 | 1,710 |
| 投資有価証券評価損 | 1,710 | 7,101 |
| 有価証券売却損 | — | 11,626 |
| 有価証券評価損 | — | 6,626 |
| 為替差損 | — | 957 |
| その他 | 437 | 1,633 |
| 営業外費用合計 | 3,847 | 29,656 |
| 経常利益 | 335,098 | 468,048 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 435 | — |
| 賞与引当金戻入額 | 13,925 | — |
| 固定資産売却益 | 2,111 | 10,355 |
| 特別利益合計 | 16,473 | 10,355 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 3,359 | 418 |
| 固定資産売却損 | 74 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 7,036 | — |
| 会員権評価損 | — | 8,350 |
| 特別損失合計 | 10,470 | 8,768 |
| 税金等調整前当期純利益 | 341,101 | 469,635 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 143,750 | 38,146 |
| 法人税等調整額 | 11,783 | 203,824 |
| 法人税等合計 | 155,534 | 241,971 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 185,567 | 227,664 |
| 少数株主利益 | 26,715 | 30,913 |
| 当期純利益 | 158,851 | 196,751 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 185,567 | 227,664 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 10,528 | 89,290 |
| 繰延ヘッジ損益 | 14,114 | 5,015 |
| 為替換算調整勘定 | △244 | △4,388 |
| その他の包括利益合計 | 24,398 | 89,918 |
| 包括利益 | 209,965 | 317,583 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 184,420 | 284,049 |
| 少数株主に係る包括利益 | 25,545 | 33,533 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 669,700 | 669,700 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 669,700 | 669,700 |
| 資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 695,975 | 695,975 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 695,975 | 695,975 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 5,800,588 | 5,608,297 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △112,728 | △111,247 |
| 当期純利益 | 158,851 | 196,751 |
| 自己株式の消却 | △238,414 | — |
| 当期変動額合計 | △192,291 | 85,504 |
| 当期末残高 | 5,608,297 | 5,693,801 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △479,853 | △288,887 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △47,448 | △61,494 |
| 自己株式の消却 | 238,414 | — |
| 当期変動額合計 | 190,965 | △61,494 |
| 当期末残高 | △288,887 | △350,381 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 6,686,409 | 6,685,084 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △112,728 | △111,247 |
| 当期純利益 | 158,851 | 196,751 |
| 自己株式の取得 | △47,448 | △61,494 |
| 当期変動額合計 | △1,325 | 24,009 |
| 当期末残高 | 6,685,084 | 6,709,094 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 116,407 | 128,105 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 11,698 | 86,670 |
| 当期変動額合計 | 11,698 | 86,670 |
| 当期末残高 | 128,105 | 214,776 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | △10,711 | 3,403 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 14,114 | 5,015 |
| 当期変動額合計 | 14,114 | 5,015 |
| 当期末残高 | 3,403 | 8,419 |
| 為替換算調整勘定 | | |
| 当期首残高 | △933 | △1,178 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △244 | △4,388 |
| 当期変動額合計 | △244 | △4,388 |
| 当期末残高 | △1,178 | △5,566 |
| その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 104,762 | 130,330 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 25,568 | 87,298 |
| 当期変動額合計 | 25,568 | 87,298 |
| 当期末残高 | 130,330 | 217,629 |
| 少数株主持分 | | |
| 当期首残高 | 152,464 | 174,659 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 22,195 | 33,183 |
| 当期変動額合計 | 22,195 | 33,183 |
| 当期末残高 | 174,659 | 207,843 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 6,943,636 | 6,990,074 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △112,728 | △111,247 |
| 当期純利益 | 158,851 | 196,751 |
| 自己株式の取得 | △47,448 | △61,494 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 47,763 | 120,481 |
| 当期変動額合計 | 46,438 | 144,491 |
| 当期末残高 | 6,990,074 | 7,134,566 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 341,101 | 469,635 |
| 減価償却費 | 45,744 | 41,208 |
| のれん償却額 | 4,564 | 9,128 |
| 負ののれん償却額 | △8,575 | △8,575 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △13,415 | 5,698 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △38,267 | △52,877 |
| 受取利息及び受取配当金 | △52,376 | △40,312 |
| 支払利息 | 1,699 | 1,710 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 1,710 | 7,101 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △44,289 | △1,018,725 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | △436,039 | 549,420 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △322,614 | △714,501 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 419,355 | 353,316 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | 104,847 | △386,009 |
| 長期未払金の増減額 (△は減少) | — | △523,892 |
| その他 | △80,335 | 86,137 |
| 小計 | △76,892 | △1,221,535 |
| 利息及び配当金の受取額 | 45,481 | 38,866 |
| 利息の支払額 | △1,714 | △1,802 |
| 法人税等の支払額 | △14,321 | △148,573 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △47,446 | △1,333,044 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △189,900 | △189,900 |
| 定期預金の払戻による収入 | 291,850 | 189,900 |
| 有価証券の取得による支出 | △80,567 | △16,388 |
| 有価証券の償還による収入 | 200,000 | 210,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △18,074 | △30,890 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △47,250 | △24,199 |
| 投資有価証券の償還による収入 | 380,000 | — |
| 貸付けによる支出 | △456,500 | △620,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 501,775 | 261,585 |
| 保険積立金の積立による支出 | △25,793 | △24,335 |
| 保険積立金の解約による収入 | — | 39,834 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | 27,243 | — |
| その他 | 28,568 | 26,796 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 611,351 | △177,596 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 28,000 | 80,000 |
| 長期借入れによる収入 | 100,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △85,587 | △19,920 |
| 配当金の支払額 | △113,859 | △113,276 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △3,350 | △5,350 |
| 自己株式の取得による支出 | △47,885 | △61,836 |
| その他 | △1,362 | △1,107 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △124,044 | △121,490 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 507 | △887 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 440,368 | △1,633,019 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,341,529 | 2,781,897 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,781,897 | 1,148,878 |

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各営業部署において取り扱っている製商品・サービスについて、営業本部を設置して国内外の関連会社も含めた営業戦略を策定、統括しております。

したがって、当社は、営業部署を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「産業用機械事業」及び「工業用ダイヤモンド事業」の2つを報告セグメントとしております。

「産業用機械事業」は、医薬品業界、化粧品業界、食品業界等への包装関連設備を中心とした産業用機械等の改良・製造・販売を行っております。「工業用ダイヤモンド事業」は、自動車業界、半導体業界等へ工業用ダイヤモンドの販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸 表計上額 (注) 3 |
|---------------------------|-------------|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|------------------------|
| | 産業用機械 事業 | 工業用ダ イヤモン ド事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高（千円） | 7,980,931 | 417,052 | 8,397,984 | 122,861 | 8,520,846 | — | 8,520,846 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円） | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,980,931 | 417,052 | 8,397,984 | 122,861 | 8,520,846 | — | 8,520,846 |
| セグメント利益 | 739,441 | 50,596 | 790,037 | 31,402 | 821,440 | △559,369 | 262,070 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△559,369千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸 表計上額 (注) 3 |
|---------------------------|-------------|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|------------------------|
| | 産業用機械 事業 | 工業用ダ イヤモン ド事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高（千円） | 8,355,629 | 439,239 | 8,794,869 | 231,054 | 9,025,923 | — | 9,025,923 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円） | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 8,355,629 | 439,239 | 8,794,869 | 231,054 | 9,025,923 | — | 9,025,923 |
| セグメント利益 | 883,058 | 50,136 | 933,195 | 46,154 | 979,349 | △544,182 | 435,167 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△544,182千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

| 日本 | アジア | その他 | 計 |
|-----------|---------|-----|-----------|
| 8,181,466 | 338,558 | 820 | 8,520,846 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高10%以上を占める特定のユーザーはありません。

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

| 日本 | アジア | その他 | 計 |
|-----------|---------|-------|-----------|
| 8,638,374 | 384,870 | 2,678 | 9,025,923 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高10%以上を占める特定のユーザーはありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

(単位：千円)

| | 産業用機械 事業 | 工業用ダイヤ モンド事業 | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|-----------------|-----|-------|--------|
| 当期償却額 | 4,564 | — | — | — | 4,564 |
| 当期末残高 | 41,078 | — | — | — | 41,078 |

なお、平成22年4月1日前行われた企業結合等により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりであります。

| | 産業用機械 事業 | 工業用ダイヤ モンド事業 | その他(注) | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|-----------------|--------|-------|-------|
| 当期償却額 | — | — | 8,575 | — | 8,575 |
| 当期末残高 | — | — | 8,575 | — | 8,575 |

(注) 「その他」の金額は、主として坐薬用包装資材等の事業に係る金額であります。

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

(単位：千円)

| | 産業用機械 事業 | 工業用ダイヤ モンド事業 | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|-----------------|-----|-------|--------|
| 当期償却額 | 9,128 | — | — | — | 9,128 |
| 当期末残高 | 31,949 | — | — | — | 31,949 |

なお、平成22年4月1日前行われた企業結合等により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりであります。

| | 産業用機械 事業 | 工業用ダイヤ モンド事業 | その他(注) | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|-----------------|--------|-------|-------|
| 当期償却額 | — | — | 8,575 | — | 8,575 |
| 当期末残高 | — | — | — | — | — |

(注) 「その他」の金額は、主として坐薬用包装資材等の事業に係る金額であります。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 918.96円 | 951.73円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 21.31円 | 26.80円 |

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 当期純利益金額 (千円) | 158,851 | 196,751 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益金額 (千円) | 158,851 | 196,751 |
| 期中平均株式数 (千株) | 7,453 | 7,341 |

(重要な後発事象)

当連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表
(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年3月31日) | 当事業年度 (平成24年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,596,245 | 982,479 |
| 受取手形 | 838,923 | 1,079,938 |
| 売掛金 | 1,805,555 | 2,756,854 |
| 有価証券 | 211,497 | 11,114 |
| 商品 | 47,692 | 50,594 |
| 仕掛品 | 898,424 | 1,626,480 |
| 原材料 | 41,026 | 37,651 |
| 前渡金 | 584,222 | 970,231 |
| 繰延税金資産 | 137,190 | 161,016 |
| 短期貸付金 | — | 213,150 |
| その他 | 82,240 | 90,386 |
| 貸倒引当金 | △264 | △410 |
| 流動資産合計 | 7,242,756 | 7,979,489 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 519,505 | 520,124 |
| 減価償却累計額 | △293,377 | △310,898 |
| 建物（純額） | 226,128 | 209,226 |
| 構築物 | 3,953 | 3,953 |
| 減価償却累計額 | △3,879 | △3,934 |
| 構築物（純額） | 73 | 18 |
| 機械及び装置 | 195,623 | 146,081 |
| 減価償却累計額 | △182,433 | △142,041 |
| 機械及び装置（純額） | 13,190 | 4,040 |
| 車両運搬具 | 7,899 | 5,651 |
| 減価償却累計額 | △6,034 | △4,869 |
| 車両運搬具（純額） | 1,865 | 782 |
| 工具、器具及び備品 | 71,135 | 55,287 |
| 減価償却累計額 | △62,866 | △45,218 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 8,268 | 10,069 |
| 土地 | 248,253 | 248,253 |
| リース資産 | 5,589 | 5,589 |
| 減価償却累計額 | △1,117 | △2,235 |
| リース資産（純額） | 4,471 | 3,353 |
| 建設仮勘定 | 2,556 | 6,732 |
| 有形固定資産合計 | 504,807 | 482,476 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 7,968 | 7,968 |
| ソフトウェア | 282 | 2,531 |
| その他 | 2,295 | 2,295 |
| 無形固定資産合計 | 10,546 | 12,794 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年3月31日) | 当事業年度 (平成24年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 925,140 | 1,032,449 |
| 関係会社株式 | 460,093 | 518,420 |
| 出資金 | 13,400 | 8,300 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 8,410 | 8,667 |
| 破産更生債権等 | 594 | 33 |
| 長期前払費用 | 600 | 290 |
| 繰延税金資産 | 224,156 | 11,565 |
| 保険積立金 | 322,638 | 309,430 |
| 長期預金 | 201,500 | 101,500 |
| その他 | 69,956 | 66,191 |
| 貸倒引当金 | △596 | △34 |
| 投資損失引当金 | — | △73,087 |
| 投資その他の資産合計 | 2,225,895 | 1,983,727 |
| 固定資産合計 | 2,741,249 | 2,478,998 |
| 資産合計 | 9,984,005 | 10,458,488 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 1,159,851 | 1,639,541 |
| 買掛金 | 1,043,948 | 1,072,782 |
| 未払金 | 37,729 | 41,188 |
| 未払費用 | 44,041 | 57,601 |
| 未払法人税等 | 56,251 | 1,192 |
| 前受金 | 144,632 | 661,723 |
| 預り金 | 8,306 | 12,607 |
| 賞与引当金 | 64,000 | 70,000 |
| その他 | 1 | 1,883 |
| 流動負債合計 | 2,558,763 | 3,558,521 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 259,997 | 206,922 |
| リース債務 | 4,507 | 3,407 |
| 長期未払金 | 536,567 | 12,675 |
| 資産除去債務 | 12,368 | 12,571 |
| 固定負債合計 | 813,441 | 235,576 |
| 負債合計 | 3,372,204 | 3,794,098 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年3月31日) | 当事業年度 (平成24年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 669,700 | 669,700 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 695,975 | 695,975 |
| 資本剰余金合計 | 695,975 | 695,975 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 39,500 | 39,500 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 5,020,000 | 5,020,000 |
| 繰越利益剰余金 | 322,183 | 364,419 |
| 利益剰余金合計 | 5,381,683 | 5,423,919 |
| 自己株式 | △288,887 | △350,381 |
| 株主資本合計 | 6,458,470 | 6,439,212 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 149,927 | 216,758 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3,403 | 8,419 |
| 評価・換算差額等合計 | 153,330 | 225,177 |
| 純資産合計 | 6,611,801 | 6,664,390 |
| 負債純資産合計 | 9,984,005 | 10,458,488 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 7,523,252 | 7,827,701 |
| 売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 56,971 | 47,692 |
| 当期製品製造原価 | 5,702,986 | 5,893,968 |
| 当期商品仕入高 | 317,109 | 352,229 |
| 合計 | 6,077,067 | 6,293,890 |
| 商品期末たな卸高 | 47,692 | 50,594 |
| 商品及び製品売上原価 | 6,029,374 | 6,243,295 |
| 売上総利益 | 1,493,878 | 1,584,405 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 168,815 | 105,384 |
| 給料及び手当 | 356,201 | 351,605 |
| 賞与 | 34,720 | 36,027 |
| 退職給付費用 | 22,762 | 9,071 |
| 賞与引当金繰入額 | 37,302 | 41,451 |
| 法定福利費 | 74,692 | 72,728 |
| 福利厚生費 | 25,591 | 27,482 |
| 旅費及び交通費 | 91,232 | 88,402 |
| 通信費 | 19,176 | 18,897 |
| 交際費 | 28,548 | 25,831 |
| 保険料 | 10,473 | 8,432 |
| 賃借料 | 73,016 | 77,234 |
| 減価償却費 | 16,840 | 12,560 |
| 研究開発費 | 6,121 | — |
| 広告宣伝費 | 37,985 | 49,332 |
| 支払手数料 | 52,211 | 45,269 |
| サービス費 | 188,322 | 111,156 |
| その他 | 99,031 | 160,485 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,343,046 | 1,241,355 |
| 営業利益 | 150,831 | 343,049 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,917 | 6,278 |
| 有価証券利息 | 13,293 | 3,757 |
| 受取配当金 | 27,365 | 29,140 |
| 為替差益 | 1,040 | — |
| 経営指導料 | 10,200 | 6,950 |
| その他 | 3,813 | 7,071 |
| 営業外収益合計 | 60,630 | 53,198 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 179 | 73 |
| 為替差損 | — | 889 |
| 自己株式取得費用 | 437 | 342 |
| 投資有価証券評価損 | — | 1,430 |
| その他 | 0 | 623 |
| 営業外費用合計 | 617 | 3,359 |
| 経常利益 | 210,844 | 392,889 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 20 | — |
| 賞与引当金戻入額 | 13,371 | — |
| 固定資産売却益 | 2,111 | 10,355 |
| 特別利益合計 | 15,503 | 10,355 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 177 | 410 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 4,359 | — |
| 投資損失引当金繰入額 | — | 73,087 |
| 会員権評価損 | — | 5,100 |
| 特別損失合計 | 4,537 | 78,597 |
| 税引前当期純利益 | 221,810 | 324,647 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 87,000 | 2,400 |
| 法人税等調整額 | 16,414 | 168,763 |
| 法人税等合計 | 103,414 | 171,163 |
| 当期純利益 | 118,396 | 153,483 |

製造原価明細書

| 区分 | 注記 番号 | 前事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日) | | 当事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日) | |
|-----------|----------|--|------------|--|------------|
| | | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| I 材料費 | ※ 1 | 5,711,841 | 91.6 | 6,255,695 | 92.9 |
| II 労務費 | | 393,304 | 6.3 | 357,264 | 5.3 |
| III 経費 | | 127,917 | 2.1 | 117,497 | 1.8 |
| 当期総製造費用 | | 6,233,063 | 100.0 | 6,730,457 | 100.0 |
| 期首仕掛品たな卸高 | | 557,177 | | 898,424 | |
| 合計 | | 6,790,241 | | 7,628,882 | |
| 期末仕掛品たな卸高 | | 898,424 | | 1,626,480 | |
| 他勘定振替高 | ※ 2 | 188,829 | | 108,433 | |
| 当期製品製造原価 | | 5,702,986 | | 5,893,968 | |

原価計算の方法

原価計算の方法

原価計算の方法は、個別原価計算であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において、仕掛品・売上原価等に配賦しております。

同 左

(注) ※ 1 主な内訳は次のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 | 当事業年度 |
|------------|--------|--------|
| 旅費交通費 (千円) | 60,149 | 49,946 |
| 減価償却費 (千円) | 16,441 | 15,583 |
| 外注加工費 (千円) | 2,679 | 3,356 |

※ 2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 | 当事業年度 |
|------------|---------|---------|
| サービス費 (千円) | 188,322 | 108,433 |
| 研究開発費 (千円) | 507 | — |
| 合計 (千円) | 188,829 | 108,433 |

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 669,700 | 669,700 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 669,700 | 669,700 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 695,975 | 695,975 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 695,975 | 695,975 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 695,975 | 695,975 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 695,975 | 695,975 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 当期首残高 | 39,500 | 39,500 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 39,500 | 39,500 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | | |
| 当期首残高 | 5,020,000 | 5,020,000 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 5,020,000 | 5,020,000 |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 554,929 | 322,183 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △112,728 | △111,247 |
| 当期純利益 | 118,396 | 153,483 |
| 自己株式の消却 | △238,414 | — |
| 当期変動額合計 | △232,746 | 42,236 |
| 当期末残高 | 322,183 | 364,419 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 5,614,429 | 5,381,683 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △112,728 | △111,247 |
| 当期純利益 | 118,396 | 153,483 |
| 自己株式の消却 | △238,414 | — |
| 当期変動額合計 | △232,746 | 42,236 |
| 当期末残高 | 5,381,683 | 5,423,919 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △479,853 | △288,887 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △47,448 | △61,494 |
| 自己株式の消却 | 238,414 | — |
| 当期変動額合計 | 190,965 | △61,494 |
| 当期末残高 | △288,887 | △350,381 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 6,500,250 | 6,458,470 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △112,728 | △111,247 |
| 当期純利益 | 118,396 | 153,483 |
| 自己株式の取得 | △47,448 | △61,494 |
| 当期変動額合計 | △41,780 | △19,257 |
| 当期末残高 | 6,458,470 | 6,439,212 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 129,367 | 149,927 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 20,559 | 66,831 |
| 当期変動額合計 | 20,559 | 66,831 |
| 当期末残高 | 149,927 | 216,758 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | △10,711 | 3,403 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 14,114 | 5,015 |
| 当期変動額合計 | 14,114 | 5,015 |
| 当期末残高 | 3,403 | 8,419 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 118,656 | 153,330 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 34,674 | 71,847 |
| 当期変動額合計 | 34,674 | 71,847 |
| 当期末残高 | 153,330 | 225,177 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 6,618,907 | 6,611,801 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △112,728 | △111,247 |
| 当期純利益 | 118,396 | 153,483 |
| 自己株式の取得 | △47,448 | △61,494 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 34,674 | 71,847 |
| 当期変動額合計 | △7,106 | 52,589 |
| 当期末残高 | 6,611,801 | 6,664,390 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

・新任監査役候補

(社外監査役) 古澤 俊二

・退任予定監査役

(社外監査役) 福田 正巳

③就任予定日

平成24年6月28日

(2) その他

該当事項はありません。